

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立土浦養護学校 担当教諭名 須藤 真紀子, 大塚 祐造
「ワールドキャラバン」国際理解教育については, 下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成21年10月16日(金) 9:50 ~ 13:10
対象学年と人数	中学部第2学年 生徒12名
派遣講師名と出身国	イスカンダル スリアントさん, スアディさん <インドネシア>
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシアについての紹介(パワーポイント) ・民族衣装を着てみよう ・インドネシアの踊りを教えてもらおう ・一緒に踊ろう(よさこいソーラン) ・ゲームをしよう(豆つかみゲーム) ・給食会食
コーディネーター	坂本幸子
生徒の感想	インドネシアについて, イスカンダル スリアントさんと スアディさんからいろいろなことを教えてもらいました。インドネシアクイズでは, ありとぞう, 人間のじゃんけんがおもしろかったです。インドネシアの服も着てみました。とてもきれいがかっこよかったです。インドネシアのポチョポチョダンスも教えてもらいました。少し難しかったけれど, 一緒に踊れて嬉しかったです。インドネシアのことがいろいろわかって, とても楽しい1日でした。実際に行ってみたくなりました。
先生の感想	<p>インドネシアの紹介では, パワーポイントを使い, 写真やクイズを交えながらお話していただき, 子どもたちも興味深く話を聞くことができました。インドネシアについては, 事前に総合学習の中で子ども達が関心のあることについて調べていたので, 当日は子ども達からも質問がたくさん出て, 講師の方に自分から話しかける姿が多く見られました。講師の方は日本語が堪能で, 子ども達にもわかりやすく話をしていただいたので, いろいろな話で盛り上がり楽しく交流することができました。事前の打ち合わせで, インドネシアの民族衣装やダンスについて教えてほしいとお願いしたところ, 民族衣装やインドネシアのグッズ, ダンスのDVD等の準備をしていただきました。また, 子ども達と一緒に踊る場面や給食の準備等でも積極的に子ども達の中に入って交流していただき, 充実した時間を過ごすことができました。</p> <p>ワールドキャラバンを通して, 日常生活の中でインドネシア語をつかってあいさつしたり, 他の国々に関するニュースが話題になったりと世界に国に対する興味・関心の幅も広がり, 有意義な学習となりました。</p>

